

# 週間漁海況情報—第23号

平成27年6月16日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週火曜日夜間に更新します。

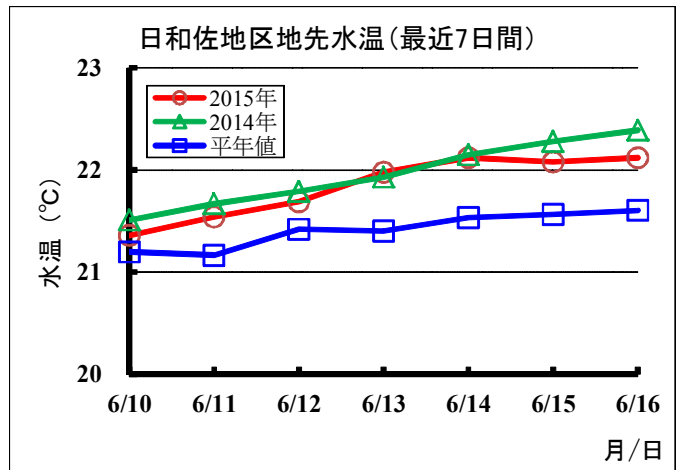
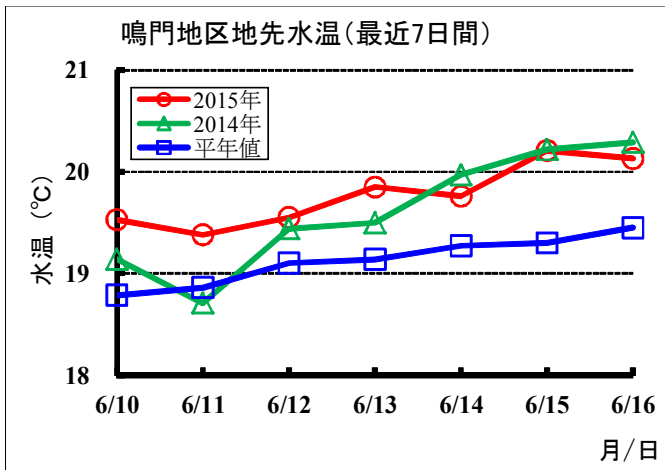
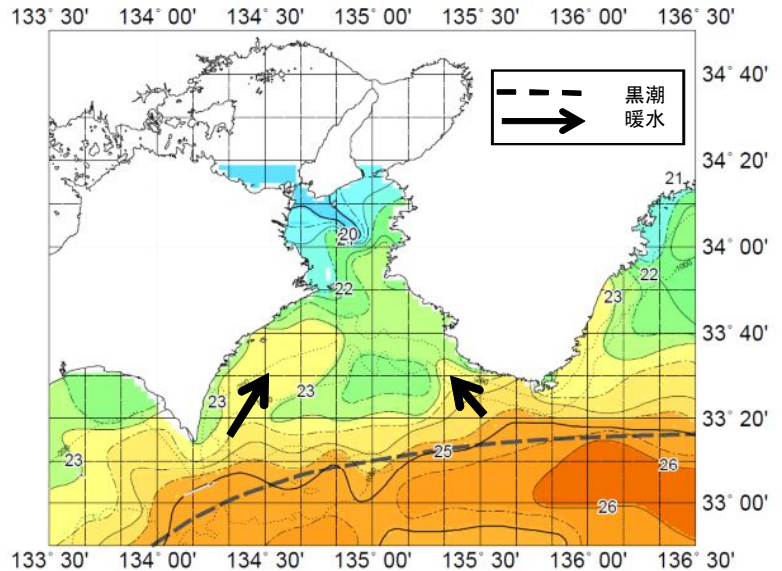
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H27.6.16）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は24～25℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で19～20℃台、紀伊水道では19～22℃台、海部沿岸は21～23℃台である。紀伊水道外域では室戸岬沖と和歌山県沿岸からの暖水流入が見られる。



**地先水温:** 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の19.4～20.2℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の21.4～22.1℃、牟岐地区は「やや高め」～「高め」の22.5～23.3℃で推移した。

水温偏差の目安

平年並: ±0.49以下, やや高め(やや低め): ±0.50～1.49, 高め(低め): ±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め): ±2.50以上

\* 平年値 鳴門地区: 1981～2010年の平均値、日和佐地区: 1982～2010年の平均値

## 2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸でアカムツが0.3トン（1日1隻あたり14kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸でマイワシが21.2トン（同265kg）、ウルメイワシが2.6トン（同55kg）、小主体にマアジが0.6トン（同15kg）、小小主体にマサバが0.2トン（同11kg）、シイラが0.6トン（同39kg）、とびうお類が0.3トン（同8kg）、かます類が0.2トン（同8kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸でマイワシ主体にいわし類が18.3トン（同3047kg）、大主体にマアジが1.4トン（同236kg）、小主体にマルアジが0.4トン（同75kg）、小主体にゴマサバが0.4トン（同70kg）、マルソウダが2.4トン（同399kg）、イサキが0.5トン（同77kg）、小主体にシイラが9.6トン（同1602kg）、小主体にスルメイカが0.3トン（同47kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で大主体にマアジが0.3トン（同14kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが60.0トン（同500kg）水揚げされた。

漁業種別集計表（抜粋） 2015年6月8日～2015年6月14日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄		アカムツ	22	304	14	
小型定置網	海部沿岸	マイワシ	80	21,207	265	
		ウルメイワシ	48	2,629	55	
		マアジ	40	616	15	小主体
		マサバ	22	240	11	小小主体
		シイラ	16	627	39	
		とびうお類	37	280	8	
		かます類	29	225	8	
		大型定置網	海部沿岸	いわし類	6	18,280
マアジ	6			1,418	236	大主体
マルアジ	6			448	75	小主体
ゴマサバ	6			419	70	小主体
マルソウダ	6			2,396	399	
イサキ	6			462	77	
シイラ	6			9,610	1,602	小主体
スルメイカ	6			280	47	小主体
釣り		マアジ	21	291	14	大主体
パッチ網	紀伊水道	シラス	120	60,000	500	

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」～「かなり離岸」、潮岬沖において「接岸」～「やや離岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並み」の20℃台、日和佐地先で「平年並み」～「やや高め」の22～23℃台で推移する見込み。